

寺報

龍正寺

日なた 198号

法華經
人生の
喜び

日延



<令和 6年 11月>

宝龍会
護持会

2024年（令和6年）お会式法要

今年度は花の飾り方変えてみました。



唱題行

祖父江上人のご指導のもとお題目を一心に唱えました。



皆さん思いを込めて日蓮大聖人との結縁に感応道交されました。

祖父江上人の法話

『立正安国論』

檀信徒さんからも質問があり良い学びの場になりました。



任職一言

少し寒くなって来た、お身体には充分気を付けて下さいませ。

聖語カレンダー 11月 日蓮大聖人 御遺文「法正安国論」

蒼 蠅 (あうよう)

驥尾 (きび) に 附 (つ) いて

乃 (ゆ) 里 (り) を 渡 (わた) り

駿馬の尾に附いていれば、蒼蠅も萬里の遠きに行かれ (蒼蠅) とは青バエのことです。

日蓮大聖人は自身青バエにたとえられ、良き師につきかまれば、考えられないような良い事が生れる、良き師とは法華経です。

日蓮大聖人は法華経を師として自分自身の道をあゆまれました。

私たちも苦し事や悲しい事にぶつかりながらあゆんでいきます、法華経のお教えを信じ法華経を師として進むべき道を進む事を示してもらえます。師は人間ばかりでなく、自分自身の見聞き

するものすべてです、それに生涯教えを請うこと
で、知らず知らずのうちに人生が豊かになって
いくことでしょう。

人生の中で自分自身が思うようになれば喜び
思うようにならなければ腹を立てる、
樂も苦も共にして毎日の生活です。

相手の事が思える、心の豊かさをこそ事で人
生観が変わってくる事でしょう

御題目を唱えて心の豊かさをっくりましよう
合掌

南無妙法蓮華經

— 傷こそその人をたらしめるもの —

今年の晩夏 ふとした気のゆるみから車の運転中、
自転車に衝突してしまいました。大変な事になると
覚悟をしていましたが、大難は小難となりました。
以前であれば「あーよかった！」と軽く受け止めていた
と思います。しかし今回は小難になった事を、深く
受け入れ、よく考える事が出来ました。自分の運転に
対してふり返りました。年齢を考えればもっと、慎重
にならなくてははいけなかった。老いを受け入れながら、
現状の生活を維持する為にも、より安全な運転を
心かけよう。時間に余裕を持って生活しようとして色々
他方面から考え、この出来事をきっかけに、今後の事
を見極めた上で、車の乗り換えをする事にしました。
もうひとつ出来事が起こりました。突然の体調不良
でした。痛みもあり、最悪の場合入院も視野に入れて
いましたが、自分が思うほどの事もなく薬での治療で
事なきを得ました。改めて体の管理が出来ていなか
った痛感、そして、食事・運動・睡眠の状況を反省し
ました。

「病気に感謝」です。もし何も気がつかずに生活していたら… 今より大変な事に悩んでいたかも知れません。決して、事故も病気も喜べる事ではありませんが、この心の痛い傷こそが、私に色々な気づきを与え、教えてくれたのです。

NHK「光る君へ」で中宮彰子様の問いかけに藤式部が「傷こそ その人をたらしめるもの」と返答される場面がありました。

その傷(物事)こそが その人に出来る様にする力をもたらし可能にさせる。

私の傷は私自身が変わる為に必要な事だったと思います。

今、出来る限り思子母尊神様に手を合わせ、御題目唱えています。すると物事のとりえ方や思いも幅広くなりました。今までにない自分自身を発見しては、驚き戸惑いながらも間違いなく倖せを感じています。

これからも御題目を唱え、自分と向かい合っていきたいと思います。

妹の法要

10月27日に妹の7回忌の法要に参り
ました 2つちがいの大きな妹でした!!
三年後に連れ合いも亡くなりました
年月が過ぎてゆきます中で妹の子供
達の家族もそれぞれに変わってゆき
つつある今の様でした…
甥っ子や姪っ子の子供達が結婚を
致し子供の誕生があったり今おつき
合いを致して春に結婚ですとか
にぎやかに家族が増えゆきにぎやか
になつて来ている今をよるにびました
これから若く家族が皆それぞれの
道を健康でぶじで歩いて行ってくれ
ますことを年若いわたしは一人づつ

をながめながら唄の中で妙法を唱え
ました... にぎやかに和んでの法要で
ございました

妹も大よろこびでいてくれたこと思っ
てみました 妹の長男は長い年月海外
出張の務めでした 今もオランダでの生活
です 親に接しての暮らしとがた
ようです 死んで終りではないのです
永遠に続いてゆく親子の伴なのです
両親の写真を飾りお水を供えて朝夕
に合掌を致して会話をして下さい
親孝行の志がなかつたことを詫びて...
いつまでも有ると思うな親の有りがた
さなのです 親からこの世の中か子といつ
つも思っているのです

と気づいた時が何よりの有りがたさです
気づきがあれば反省も感謝もできてゆ
ける様に思ってみますそしてご先祖さ
まの有り難さを思つての生活を大にしてい
くのです 僕等は自分の心を養つて
ゆくことも学びましたよとなどなどのこと
いろいろなこと柄を手紙に書きまして

妹の長男に渡しました

こんな内容のこと柄と書かせて頂いた
ことと一重に尊いご法話を学ばせて
頂きましたことよりでござります

人は成功より成長が大事であることも
若い頃に学びましたが意味合いも年を重ねて
ゆく中でわかるようになってきました

こんなこともご法話のおかげさまでござ
ります

人は心の成長がなければ真の美しさは
見えない... その美しさは心がつくってくれ
るようです. 人さんの美しさは内面よりでは
ないでしょうか? 正しい言葉使いや
やさしさ マナーは女性ならば尚のこと
大事ではないでしょうか...

若い頃に学んだことですが若さ故に
なんなんにも気に止めずでいたようなゆた
くしですが 正法話の学びより心の
成長より自分が作られてゆくようです
心を学べばそれらのことがすべて自分の
財産となり いったいまでも心に残ってゆく
宝ではないでしょうか すべて尊い妙法の
おかげさまでありますこと一心にありがたくの
合掌でございます 今に幸あり

合掌

< 11月の行事予定 >

- 11月13日(水) 10:00~ 宗祖日蓮大聖人
小松原報恩会
- 18日(月) 10:00~ 鬼子母尊神
七面大明神) 祈祷会

< 11月住職の予定 >

- 11月29日(金) 30日(土) 身延波木町山へ出張
29日(金)午後~30日(土)施錠いたします。
寺院の参拝には電話お願ひします。住職

< 11月の予定 >

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 11月6日(水) | 各々の時間で | 清掃、準備 |
| ? | ↓ | ↓ |
| 9日(土) | | |
| 10日(日) | 9:00~ | ワックスがけ |
| 13日(水) | 法要後 | 片付け、準備 |
| 14日(木) | 各々の時間で | 清掃、準備 |
| ? | ↓ | ↓ |
| 17日(日) | | |

※ 12月1日(日) 9:00~ 大掃除